

八学短大生が砂浜彫刻制作 平成への思い込める

八戸学院大短期大学部(法官新
一学長)は6月27日、八戸市の白
浜海水浴場で砂浜彫刻制作を行っ
た。幼児保育学科の1、2年生と
教員ら約255人が制作を通し
て、協調性や社会性を磨いた。
幼児教育において、想像性と創
造性の育成に最適な砂遊びを体感
し、保育者を目指す学生の活動に
役立ててもらおうのが狙いで、20



「平成」への思いを込め、砂浜彫刻制作に
取り組む学生たち

06年度から実施。
ゼミごとに15グルー
プに分かれ、「平成」
をテーマに、この30
年で生まれたキャラ
クターや、スカイツ
リーや東北新幹線と
いった平成を象徴す
るモチーフをそれぞ
れ制作した。

平成の平和と、震
災復興への思いを握
手する手で表現した
という2年の前田美
琴さん(19)は「平成
も学生生活も最後を
迎える。元号が変わ
っても楽しく過ごし
たい」と、仲間と制
作に取り組んでい
た。

(中山瑞希)